

AA19970004 J1

97.18 日本教育新聞

留学生政策を

抜本見直し

懇談会で検討

文部省は留学生政策を抜本的に見直すため「留学生政策懇談会」を設置、二十四日、省内で初会を開く。二〇〇〇年までに外国人留学生の受け入れ規模を十万人にするという政府計画の達成が困難になってきたのに伴うもので、懇談会では特にアジア地域からの留学生を増やすための経済的支援策、宿舍、奨学金など生活環境の整備を話しあう。また、留学情報の提供や入学手続きの改善策についても検討する。

懇談会のメンバーは牛尾治朗・経済同友会代表幹

事、江崎玲於奈・筑波大学長、奥島孝康・早稲田大学総長ら六人。二年間程度かけて審議するが、結論がまとまったものから報告を提出する。

1997.

1.

18.

日本教育新聞